様式第１号（第６条関係）

川崎町不妊検査費助成金交付申請書

　関係書類を添えて次のとおり不妊検査費の助成を申請します。

　また、川崎町が本申請の審査に関して関係機関に照会することに同意します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | ふりがな | |  | | | | | | | 昭和・平成　　　年　　　月　　　日生  　　（　　　　　　　　　歳） | | |
| 氏　　名 | | （　夫　・　妻　） | | | | | | |
| 現 住 所 | | 〒（　　　　－　　　　）　電話　　　　　（　　　　　　） | | | | | | | | | |
| 配偶者 | ふりがな | |  | | | | | | | 昭和・平成　　　年　　　月　　　日生  　　　　　（　　　　　　　　　歳） | | |
| 氏　　名 | | （　夫　・　妻　） | | | | | | |
| 現 住 所  ※申請者と異なる場合のみ記入 | | 〒（　　　　－　　　　）　電話　　　　　（　　　　　　） | | | | | | | | | |
| 申請額 | | | 金　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　（助成上限額：50,000円） | | | | | | | | | |
| 川崎町長様  　　　　　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日    　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者氏名（自署）  　　　　　　　　　　　　 　　　　　　 （口座名義人と同じ） | | | | | | | | | | | | |
| 振込先 | | 金融機関名  ※申請者の口座を記入 | 銀行・金庫  組合・農協  （　　　） | | | | | 本・支店名 | | | 本　店  支　店  出張所 | |
| 預金種別 | 普通　・　当座 | | | フリガナ | | | | |  | |
| 口座名義人（申請者） | | | | |  | |
| 口座番号 |  |  |  | |  |  |  | |  | （右詰め記入） |
| 確認項目 | | 該当する内容の□にレ点を記入してください。  １　婚姻関係   * 法律婚 * 事実婚　（事実婚申立書が必要です。）   ２　確認項目（該当しない場合は助成の対象となりません）   * 過去にこの助成を受けたことがない * 今回申請する検査費用について、他の事業による助成を受けていない * 夫と妻の両方が検査を受けた | | | | | | | | | | |

【添付書類・チェックリスト】

* 川崎町不妊検査費助成事業医療費等証明書
* 医療機関等の発行した不妊検査費に係る領収書及び明細書
* 助成金振込用の預金通帳（キャッシュカード）の写し

（夫婦が事実上の婚姻関係にある場合）

* 事実婚関係に関する申立書

（夫及び妻が同一世帯に属さない場合、又は夫婦が事実上の婚姻関係にある場合）

* 戸籍謄本その他の婚姻関係を証明できる書類

※申請書類に不備や不足がある場合は、受付できないことがありますのでご留意ください。

**※必ず裏面もご確認ください。**（記入に係る注意事項について記載しています。）

《裏》

　【注意事項】

**助成申請（回数）は、夫婦１組につき１回限りです。助成金申請後に受診した費用は、助成期間内**

**（夫婦のいずれか早い方の検査開始日から１年以内）でも、再度助成することはできません。**

　※１　受診等証明書（様式第２号）の「患者負担（領収）額」と助成金上限額（50,000円）を比較し、

低い額を「申請額」欄に記入してください。

ただし、夫婦が別の医療機関を受診した場合は、妻の受診等証明書（様式第２号）の「患者負担

（領収）額」と夫が受けた検査の領収書の金額を合算してください。

夫婦両方の検査費用を申請する場合も、本申請書は１枚に記入してください。

　※２　助成対象期間は、検査開始日から原則１年間です。

夫と妻の検査開始日が違う場合は、夫又は妻の検査開始日のいずれか早い日

から起算となります。

　　＜例＞　「夫：令和６年５月10日検査　妻：令和６年７月５日検査」の場合

　　　　　　　　助成対象期間：令和６年５月10日から令和７年５月９日まで

　※３　助成金交付決定（不交付）通知は、申請者の住所地に郵送します。